

ふむふむ

こうふうだいしょうがっこうとしょしつ
光風台小学校図書室

令和5年(2023年)5月号

5月5日は「端午の節句」です。端午の節句の由来の元は中国

の風習で奈良時代に日本に伝わりました。病気や厄をはらう

菖蒲、給食で食べたちまきは邪気を払う五色の糸(赤・青・

黄・白・黒)で縛って川に流す風習ができ、ちまきに結んだ

五色の糸は子どもが無事に育つようにとの魔よけの意味をこめ、鯉のぼりの吹流しの

色(赤・青・黄・白・黒・(紫))に反映されて現在まで受け継がれています。



としょかんたんけん

ほんのしょうかい

・『とらのこさんきょうだいかえうたかえうたこいのぼり』

いしいきよたか
石井聖岳作・絵

やねよりひくいこいのぼりじゃ、つまんない!そんなときは



かえうた！！おもしろ～ろ～そ～うに うた～って～る～～～

きっとみんな歌^{うた}いたくなる！

・『ワニぼうのこいのぼり』^{うちだりんたろう}内田麟太郎・文 ^{たかばたけじゅん}高畠純 絵

ワニぼうのためにおとうさんがこいのぼりをかけてきてくれました。はるのかぜにきもちよさそうにおよぐこいのぼりをみているうちにおとうさんは…。



・『げんきにおよげこいのぼり』^{いまぜきのぶこ}今関信子・作 ^{ふくだいわお}福田岩緒・絵

「こいはげんきなさかなだ。こいのぼりなら、こどもたちはよろこぶにちがいない」こいのぼりのはじまりのおはなしです。



・『^{しゅん}旬^{きせつ}ってなに？^た季節の食^{はる}べもの^{ほん}春』^だ本多京子・監修

スーパーマーケットには一年中同じ野菜^{いちねんじゅうおな}や魚^{やさい}が並び^{さかな}「旬^{しゅん}がわからなくなった」とよく言^いわれます。では、そもそも「旬^{しゅん}」とは何^{なん}でしょうか？ このシリーズでは、野菜^{やさい}や果物^{くだもの}、魚^{ぎょうかい}介^{しゅん}の「旬^{しゅん}」について、わかりやすく紹^{しょうかい}介していきます。(20ページこどもの日のお菓子^{かし}でかしわもちとちまきがのっています)

